

工業用水給水（変更）申込書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
 （申込者）名 称
 代表者職氏名

次のとおり給水を受けたい（給水の内容を変更したい）ので、申し込みます。

給 水 場 所			
給 水 工 場 名			
給水開始予定期日 又は変更開始予定期日	年 月 日		
時間最大使用水量	1時間当たり ()	立方メートル	
基本使用水量	1日当たり ()	立方メートル	
用 途	汽罐用 $m^3/日$	原料用 $m^3/日$	
	冷却用 $m^3/日$	〇〇用 $m^3/日$	
	洗浄用 $m^3/日$	〇〇用 $m^3/日$	
申 込（ 変 更 ） 理 由			
貯 水 槽 設 置 の 有 無	設置する（容量 ()）設置しない（理由 ()）		

- （注） 1 代表者の氏名は自署による。ただし、これにより難しい場合には、記名押印をもって自署に代えることができる。
- 2 変更の申込みの場合は、時間最大使用水量欄及び基本使用水量欄に変更後の水量を記入し、それぞれ同欄の（ ）内に変更前の現に決定されている水量を記入すること。
 なお、時間最大使用水量は、小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
- 3 変更の申込みの場合は、業務概要の記載を省略することができる。
- 4 用紙の大きさは、A列4番とすること。

業 務 概 要

1. 工 業 用 水 使 用 現 況

主用製品名	区 分	自家用		買 水		海 水	合 計
		地表水	地下水	上水道	工業用水道		
	使用水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)						
	用水単価 ($\text{円}/\text{m}^3$)						

2. 工 業 用 水 需 給 計 画

区 分		現 年 度	年 度	年 度	年 度	年 度
年間出荷額 (千円)						
従業員数 (人)						
工場面積 (m^2)						
需 要 量 の 内 訳	自家用 水 ($\text{m}^3/\text{日}$)					
	上 水 道 ($\text{m}^3/\text{日}$)					
	工業用水道 ($\text{m}^3/\text{日}$)					
	給水開 始期日					
	海 水 ($\text{m}^3/\text{日}$)					
合 計 ($\text{m}^3/\text{日}$)						
伸 率 (%)		100				

第 年 月 日 号

様

三重県企業庁長

印

基本使用水量（変更）承認通知書

年 月 日付けで申込みのあった給水（変更）については、次のとおり承認したので、通知します。

給 水 場 所	
給 水 工 場 名	
時 間 最 大 使 用 水 量	1 時間あたり 立方メートル ()
基 本 使 用 水 量	1 日あたり 立方メートル ()
給 水 開 始 年 月 日 (変更給水開始年月日)	年 月 日
承 認 条 件 等	

- (注) 1 変更決定の通知の場合は、時間最大使用水量欄及び基本使用水量欄に変更後の水量を記入し、それぞれ同欄の () 内に変更前の現に決定されている水量を記入すること。
 なお、時間最大使用水量は、小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
- 2 段階的使用を認めるときは、承認条件等欄へ付記すること。
- 3 貯水槽設置の条件等は、承認条件等欄へ付記すること。
- 4 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第3号様式（第4条関係）

氏名等変更届

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(届出者) 名 称
代表者職氏名

次のとおり（代表者の氏名、名称、住所又は所在地）を変更したので、届け出ます。

区 分	変 更 前	変 更 後	変更（異動）年月日
変 更 内 容	氏名又は名称及び代表者の氏名		年 月 日
	住所又は所在地		年 月 日
変 更 理 由			

(注) 用紙の大きさは、A列4番とすること。

権利又は義務の譲渡承認申請書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
 （譲渡者）名 称
 代表者 職 氏 名
 住所又は所在地
 （譲受者）名 称
 代表者 職 氏 名

次のとおり工業用水道の使用者の権利又は義務の譲渡（受）をしたいので、承認をお願いします。

区 分	譲 渡 者	譲 受 者
譲 渡 （ 受 ） 場 所		
譲 渡 （ 受 ） 工 場 名		
譲 渡 （ 受 ） 予 定 年 月 日	年	月 日
譲 渡 （ 受 ） 理 由 又 は 条 件		
譲 渡 （ 受 ） 水 量	時間最大使用水量 (m ³)	1 時間あたり (m ³)
	基本使用水量 (m ³)	1 日あたり (m ³)
そ の 他		

- (注) 1 代表者の氏名は自署による。ただし、これにより難い場合には、記名押印をもって自署に代えることができる。
- 2 譲渡したことを証する書類（写しでも可）を添付すること。
- 3 譲渡者は、譲渡前の水量を譲渡（受）水量欄の（ ）に記入すること。
 なお、時間最大使用水量は小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
- 4 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第 年 月 日 号

様

三重県企業庁長

印

権利又は義務の譲渡承認通知書

年 月 日付けで申請のありました権利又は義務の譲渡については、次のとおり承認したので、通知します。

区 分		譲 渡 者	譲 受 者
譲 渡 （ 受 ） 場 所			
譲 渡 （ 受 ） 工 場 名			
譲 渡 （ 受 ） 予 定 年 月 日			
譲 渡 (受) 水 量	時 間 最 大 使 用 水 量	1 時 間 当 たり (m ³)	1 時 間 当 たり (m ³)
	基 本 使 用 水 量	1 日 当 たり (m ³)	1 日 当 たり (m ³)
承 認 条 件 等			

- (注) 1 譲渡(受)水量欄の()には、譲渡前の水量を記入すること。
 なお、時間最大使用水量は、小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
 2 用紙の大きさは、A列4番とすること。

使用 者 地 位 承 継 届

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(届出者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり工業用水道の使用者の地位を承継（相続又は合併）したので、届け出ます。

給 水 場 所	
給 水 工 場 名	
承 継 年 月 日	
承 継 の 理 由	
承 継 し た 水 量	時間最大使用水量 1時間あたり m³
	基本使用水量 1日あたり m³
前 使 用 者	住 所
	名 称
	代 表 者 氏 名

- (注) 1 承継したことを証する書類（写しでも可）を添付すること。
 2 時間最大使用水量は、小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
 3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

消火栓使用許可申請書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(申請者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり管理者が工業用水道に設置した消火栓を使用したいので、申請します。

消火栓の場所	
使用消火栓数	基
使用予定者数	人
使用代表者名 及び連絡先	(電話番号)
使用目的	
使用日時	年 月 日 午前 時 分から 年 月 日 午前 時 分まで 午後 午後

- (注) 1 消火演習場所及び使用しようとする消火栓が明確に分かる位置図を添付すること。
2 使用開始日の7日前までに提出すること。
3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第 号
年 月 日

様

三重県企業庁長



消火栓使用許可書

年 月 日付けで申請のありました消火栓の使用については、次のとおり許可します。

消火栓の場所	
許可消火栓数	基
許可条件等	
使用許可日時	年 月 日 午前 時 分から 年 月 日 午前 時 分まで 午後 午後

(注) 用紙の大きさは、A列4番とすること。

受水施設工事施工委託申請書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(申請者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり受水施設工事の施工を委託したいので、申請します。

給水工場	名 称	
	所 在 地	
受水施設工事場所		
工 事 に つ い て の 希 望 事 項	受水施設の 概 要	
	完 成 希 望 年 月 日	
	そ の 他	

- (注) 1 代表者の氏名は自署による。ただし、これにより難しい場合には、記名押印をもって自署に代えることができる。
2 受水施設設置予定地点の見取図を添付すること。
3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

量水装置移転工事施工申込書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(申込者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり量水装置の移転工事の施工を申し込みます。

移転工事 施工工場	名 称			
	所 在 地			
移 転 工 事 希 望 期 日				
量 水 装 置	製作会社名	製造番号	名 称 及 び 規 格	
移 転 理 由				
移 転 工 事 施 工 に 対 し て の 要 望 事 項				

- (注) 1 代表者の氏名は自署による。ただし、これにより難しい場合には、記名押印をもって自署に代えることができる。
2 現在の設置場所及び移転場所の分かる見取図を添付すること。
3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第11号様式（第11条関係）

量水装置機能検査請求書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(請求者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり量水装置の機能検査を請求します。

設置場所	
機能検査	
請求理由	

- (注) 1 設置場所の分かる見取図を添付すること。
2 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第 年 月 日 号 日

様

三重県企業庁長



工業用水給水制限（停止）通知書

次のとおり給水を制限（停止）しますので、通知します。

制限（停止） 年 月 日	午前 年 月 日 時 分から 午後 年 月 日 時 分まで 午後			
制限（停止） 水 量 及 び	使用 水量	m ³ /時間	制 水 限 使 用 量	m ³ /時間
		m ³ /日		m ³ /日
制 限 率	制 限 率	%		
制 限（ 停 止 ） 理 由				
そ の 他				

- (注) 1 「使用水量」とは、基本使用水量から休止水量を減じた水量をいう。
 なお、時間当たりの使用水量及び制限使用水量は、小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
- 2 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第13号様式（第15条関係）

第 年 月 日 号

様

三重県企業庁長

印

改善等指示書

工業用水を適正に使用していただくために、次のとおり改善を指示します。
なお、改善等結果報告書を 年 月 日までに提出して下さい。

給水工場名	名称	
	所在地	
指示内容		
指示理由		
改善期限		年 月 日まで

(注) 用紙の大きさは、A列4番とすること。

改善等結果報告書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(報告者) 名 称
代表者 職 氏 名

年 月 日付け第 号で改善指示のありましたことについては次のとおり改善しましたので、報告します。

工場名	名称	
	所在地	
改善内容		
改善年月日	年 月 日実施完了	

- (注) 1 改善内容が分かる図面、写真等を添付すること。
2 用紙の大きさは、A列4番とすること。

工業用水使用開始届

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(届出者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり工業用水の使用を開始したいので、届け出ます。

給水工場名	名 称	
	所在地	
使用開始年月日	年 月 日 時 分から	
時間最大使用水量	m ³ /時間	
基本使用水量	m ³ /日	

- (注) 1 使用開始の10日前までに提出すること。
2 時間最大使用水量は、小数第2位までとし、第3位を切り捨てること。
3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

工業用水使用休止承認申請書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(申請者) 名 称
代表者職氏名

次のとおり工業用水の使用を休止したいので、申請します。

給水工場名	名 称	
	所在地	
休 止 期 間	年 月 日から 年 月 日まで	
時間最大使用水量	m ³ /時間	
うち休止する水量	m ³ /時間	
基本使用水量	m ³ /日	
うち休止する水量	m ³ /日	
休 止 す る 理 由		

- (注) 1 代表者の氏名は自署による。ただし、これにより難しい場合には、記名押印をもって自署に代えることができる。
- 2 休止期間は、「5月1日から10月31日まで」又は「11月1日から4月30日まで」のいずれかを記入すること。
- 3 休止期間の初日の20日前までに提出すること。
- 4 時間最大使用水量のうち休止する水量は、小数第2位までとし、第3位を切り上げること。
- 5 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第 年 月 日 号

様

三重県企業庁長



工業用水使用休止承認通知書

次のとおり工業用水の使用の休止を承認します。

給水工場名	名 称		
	所 在 地		
休 止 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
休 止 水 量	時間当たり水量	m ³ /時間	
	日 当 たり 水 量	m ³ /日	
基 本 使 用 水 量	時間最大使用水量	m ³ /時間	
	日 当 たり 水 量	m ³ /日	
使 用 水 量	時間当たり水量	m ³ /時間	
	日 当 たり 水 量	m ³ /日	

- (注) 1 休止水量の時間当たり水量は、小数第2位までとし、第3位を切り上げること。
 2 使用水量は、基本使用水量から、休止水量を減じた水量とする。
 3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

工業用水使用廃止承認申請書

年 月 日

三重県企業庁長 宛て

住所又は所在地
(申請者) 名 称
代表者 職 氏 名

次のとおり工業用水の使用を廃止したいので、申請します。

給水工場名	名 称	
	所在地	
廃 止 年 月 日	年 月 日から	
基 本 使 用 水 量	m ³ /日	
廃 止 す る 理 由		

- (注) 1 代表者の氏名は自署による。ただし、これにより難しい場合には、記名押印をもって自署に代えることができる。
2 廃止予定日の3月前までに提出すること。
3 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第 年 月 日 号

様

三重県企業庁長



工業用水使用廃止承認書

次のとおり工業用水の使用の廃止を承認します。

給水工場名	名 称	
	所 在 地	
廃止を承認する年月日	年 月 日から	
基本使用水量		m ³ /日
廃止条件等		

(注) 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第 年 月 日 号

様

水道事務所長



超過使用水量決定（認定）通知書

次のとおり 年 月分の工業用水超過使用水量を決定（認定）したので、通知します。

超過使用水量		m ³ /月
超過使用水量算出期間		月 日から 月 日まで
参 考	基本使用水量(A)	m ³ /日
	休止水量(B)	m ³ /日
	使用水量(A)-(B)	m ³ /日
備 考		

(注) この通知書は、2部複写とする。

第 2 1 号様式 (第 2 1 条関係)

(表)

第 号		
身 分 証 明 書		
所属名		
職氏名		
年 月 日生		
上記の者は、三重県工業用水道条例第 3 1 条の規定に基づき、受水施設の 検査を行う者であることを証明する。		
年 月 日		
三重県企業庁長 印		

9センチメートル

6センチメートル

(裏)

三重県工業用水道条例抜粋	
(立入検査)	
第 31 条 管理者は、この条例の施行に必要な限度において、当該職員に、使用者の工場等に立ち入り、受水施設を検査させることができる。	
2 前項の規定により立入検査をする職員は、その身分を示す証票を携帯し、関係人の請求があったときは、これを提示しなければならない。	